

第70回国民体育大会柔道競技新潟県予選会実施要項

- 1 主催 新潟県（公財）新潟県体育協会
- 2 主管 新潟県柔道連盟
- 3 日時 平成27年6月28日（日）午前10時開会
午前8時30分受付開始
- 4 会場 新潟市鳥屋野総合体育館・武道場（新潟市中央区神道寺） 電話 025-241-4600
- 5 参加資格 (1) 全日本柔道連盟に登録していること。
(2) 平成9年4月1日以前に生まれた者であること。
(3) 下記ア、イ及びウの参加資格のいずれかひとつに該当すること。
ア 選手は居住地を示す現住所が新潟県であること。
イ 勤務地が新潟県内であること。
ウ ふるさと選手制度の適用を受ける者であること。
- 6 競技種別 成年男子及び成年女子
- 7 体重区分 (1) 成年男子
ア 先鋒 体重60kg以下の者
イ 次鋒 体重60kgを超え73kg以下の者
ウ 中堅 体重73kgを超え90kg以下の者
エ 副将 体重90kgを超える者
オ 大将 体重無差別の者
(2) 成年女子
ア 先鋒 体重52kg以下の者
イ 中堅 体重52kgを超え70kg以下の者
ウ 大将 体重無差別の者
- 8 試合方法 (1) 体重別個人試合とする。
但し、成年男子の副将及び大将の区分を無差別級として試合を行う。
(2) 試合はトーナメント戦で行う。（参加人数によってはリーグ戦で行う。）
- 9 審判規程 (1) 国際柔道連盟試合審判規定による。
(2) 優勢勝ちの判定基準は、技によるポイント（スコア）差により決する。
技によるポイント差が無い場合、指導の少ない方を勝者とする。
(3) 両試合者に得点差がない場合は、判定により勝敗を決する。
(4) 試合時間は、男女とも4分間とする。
(5) 参加選手は、柔道衣（背中）に所属名と苗字（姓）を明示したゼッケンを縫い付けること。
- 10 表彰 各種別、各階級の第1位から第3位まで表彰する。
- 11 参加申込 (1) 申込締切 平成27年6月18日（木）必着
(2) 申込方法
所定の申込用紙に必要事項を記入し申し込むこと。
各事務局は、一括して期限までに下記の申込先に送付すること。
なお、県外の学生及びふるさと選手の参加にあつては、大学、勤務先ごとに取りま

とめて申込先へ送付すること。

(3) 参加費用 選手1名につき 1,500円(大会当日、受付時徴収、傷害保険料を含む。)

(4) 申込先 新潟県柔道連盟 強化委員会

〒950-8553 新潟市中央区新光町4-1 新潟県警察本部教養課

電話 025-285-0110(内線2732) 熊倉 匠 宛

※E-mailでも申込み可 メール tak3i@yahoo.co.jp

12 組み合わせ 新潟県柔道連盟強化委員会が行う。

13 計 量 選手は、前日計量(6月27日(土))と当日計量(6月28日(日))を選ぶことができる。

前日計量に合格した選手は、当日計量を行わない。

計量は、時間内において何回も行うことができる。

無差別級出場選手は、計量を行わない。

前日計量を行わなかった選手及び体重を超過していた選手は、試合当日に計量を行う。

(1) 前日計量

平成27年6月27日(土) 午後3時00分～午後4時00分までの間

亀田総合体育館柔道場(新潟市江南区茅野山3-1-13)において行う。

※当日は午後1時から計量会場において練習することができる。

(2) 当日計量

平成27年6月28日(日) 午前8時30分～午前9時30分

鳥屋野総合体育館武道場において行う。

14 上位大会 (1) 成年男子

ア 各階級の優勝者を和歌山県で開催される第70回国民体育大会柔道競技の新潟県代表選手とする。

イ 副将又は大将の1名は、次の推薦選手を上記大会の代表とするので予選会を免除する。

猪又 秀和(東京学館新潟高校教員)

ウ 各階級準優勝者を補欠選手とする。

(2) 成年女子

ア 各階級の優勝者を、富山県で開催される第36回北信越国民体育大会柔道競技の新潟県代表選手とする。

イ 各階級の準優勝者を補欠選手とする。

15 保 険 等 (1) 主催者が参加者全員に対して傷害保険の加入手続きを行う。

(2) 競技中の疾病及び疾患等の応急処置は主催者側で行い、傷害保険の範囲内で責任を負う。

(3) 傷害保険請求に関しては、当事者、若しくは所属団体の担当者が直接保険会社に請求を行うこと。

16 問い合わせ先 新潟県柔道連盟強化委員会

強化委員 熊倉 匠 新潟県警察本部教養課 Tel025-285-0110(内線2732)